

～ 紀伊山地三霊場会議 ～

ユネスコ世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(平成16年登録)の登録地である熊野・高野・吉野大峯の15社寺により、登録5周年を機に設立されました。その目的は、それぞれ登録施設に関わる宗教者の立場から、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と発展に寄与するとともに、「第一の門番」としての役目を目指しています。

紀伊山地三霊場会議 全15加盟社寺〈各霊場 五十音順〉

- 【熊野】 熊野那智大社・熊野速玉大社・熊野本宮大社・青岸渡寺・補陀洛山寺
- 【高野】 金剛三昧院・金剛峯寺・慈尊院・丹生官省符神社・丹生都比売神社
- 【吉野大峯】 大峯山寺・金峯神社・金峯山寺・吉野水分神社・吉水神社

出演予定者プロフィール



上野 顕 師 (熊野:熊野速玉大社 宮司)

紀伊山地三霊場会議前総裁
昭和28年和歌山県生まれ、昭和53年橿原神宮権禰官に就任後、昭和57年熊野速玉大社禰官、昭和63年同社権宮司、平成12年同社宮司に就任。現在、和歌山県神社庁副庁長、神社本庁評議員、全国熊野会会長、神宮評議員、神宮崇敬会評議員、新宮市観光協会相談役、和歌山県立博物館協議会委員等を務めている。



杉山 洋 氏 (龍谷大学文学部教授)

博士(文学)、名古屋大学大学院修了。昭和56年奈良国立文化財研究所(現奈良文化財研究所)入所。主に平城京の発掘調査を担当。令和2年現職。著書に「浄土への祈り 経塚が語る永遠の世界」・「日本の美術 梵鐘」・「熊野三山の経塚」など多数。



丹生 晃市 師 (高野:丹生都比売神社 宮司)

紀伊山地三霊場会議副総裁
東京生まれ。國學院大學文学部神道学科卒業。神社本庁に勤務。昭和60年から丹生都比売神社兼務を経て、平成18年に宮司に就任。累代の惣神主家から九州に分家した血筋にあたる。「丹生都比売神社史」の刊行、世界遺産の啓蒙活動の外、和歌山県の観光推進活動にも取り組んでいる。



南 かおり 氏 (MCタレント)

大和郡山市と吉野町の観光大使。デビューから35年常に多数のレギュラーを持ち続け、最近では地元奈良愛を番組でも発揮している。神社仏閣での奉納コンサート内の歴史朗読。特攻隊最後の手紙の朗読をライフワークとしている。



五條 良知 師 (吉野大峯:金峯山寺 管領)

紀伊山地三霊場会議代表幹事
昭和39年京都府綾部市生まれ。大正大学仏教学部卒業。平成27年金峯山修験本宗管長、金峯山寺管領就任。大峯山(金峯山)回峰100日行満行。(公財)全日本仏教会副会長歴任。東南院大峯奥駈修行33回修行。八千枚大護摩供を3度修行。

会場へのアクセス



- 近鉄電車「大阪阿部野橋駅」直結
- JR西日本、大阪メトロ「天王寺駅」よりすぐ
- 阪堺電軌「天王寺駅前駅」よりすぐ
- 南海電鉄「新今宮駅」よりJR乗換「天王寺駅」

申込方法 FAX・Eメール・協議会HPの申込みフォームから必要事項(代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号と参加者全員の氏名〈同伴者2名様まで〉、歴史街道倶楽部及び近畿文化会会員の方は会員番号を明記のうえ、お申込みください。後日参加証を送ります。(事前申込制、先着順)

申込先 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル7F
歴史街道推進協議会 「紀伊山地三霊場フォーラム」係

問合せ 歴史街道推進協議会 担当:河村、西中、松山
MAIL:sanreijyoforum@rekishikaido.gr.jp
TEL.06-6223-7745(平日10:00~17:00)

ファックス用 参加申込書

紀伊山地三霊場フォーラム(令和6年)申込書 FAX.06-6223-7234

枠内に必要事項をご記入のうえ、この用紙をそのまま送信してください。

■ 参加代表者の氏名

■ 電話番号:

■ 歴史街道倶楽部会員番号:

■ 近畿文化会会員番号:

■ 住所 〒

■ 同伴の参加者氏名 (申込書1枚につき2名様まで)

※ 歴史街道倶楽部、近畿文化会の方は

()に会員番号をご記入ください

■ 歴史街道倶楽部入会案内資料

部 希望 (希望者のみ部数をご記入ください)